



化粧にみる

日本文化

だれのためによそおうのか？

Ryuen Hiramatsa

平松隆円

水曜社

化粧にみる日本文化

だれのためによそおうのか？

Ryuen Hiramatsu

平松隆円

目次

はじめに

研究対象とその意義……………5

研究史……………10

化粧行動の理解に関する研究……………11

化粧の心理的・生理的効果に関する研究……………13

化粧品・化粧方法の歴史的研究……………20

本書の構成……………23

第一章 化粧とは何か

化粧の辞書的な意味……………28

国文学にみる化粧……………38

化粧の目的と機能……………43

化粧の分類……………49

第二章 化粧の変遷——その動態的理解

化粧史の時期区分……………56

基層化粧時代

男も女も化粧する……………60
仲間である証し……………63
みえない力にむけて……………70

伝統化粧時代

大陸からの影響……………84
だれのために、粧うのか……………96
粧う対象の交代……………106
模倣される……………114
濃化粧と薄化粧……………118

モダン化粧時代

流行する……………128
文明開化とともに……………141
化粧をしないとイケない女学生……………156

化粧への批判と自粛	169
化粧の規格化	186
生活にあわせて	211
化粧は不良のはじまり	226

第三章 化粧するところ——その構造的な理解

外見がもたらす自信	246
異性の化粧行動に対する期待	249
異性の化粧行動に対する期待と個人差要因	271
化粧意識	278
化粧意識と個人差要因	288
化粧行動の文化化と化粧意識の社会化	293

おわりに

あとがき

■著者略歴

平松隆円（ひらまつりゆうえん）

1980年生まれ。08年佛教大学院教育学研究科博士後期課程修了。現在、国際日本文化研究センター勤務。京都大学ベンチャービジネスラボラトリー研究員を併任。

化粧にみる日本文化 —— だれのためによそおうのか? ——

発行日 2009年9月17日 初版第1刷発行

著者 平松隆円
発行人 仙道弘生
発行所 株式会社 水曜社
〒160-0022
東京都新宿区新宿1-14-12
TEL03-3351-8768 FAX03-5362-7279
URL www.bookdom.net/suiyosha/
装幀 遠藤裕美子
制作 デイズウィット
印刷 亜細亜印刷株式会社

本書の無断複製(コピー)は、著作権法上の例外を除き、著作権侵害となります。
定価はカバーに表示してあります。乱丁・落丁本はお取り替えいたします。

©HIRAMATSU Ryuen, 2009, Printed in Japan
ISBN978-4-88065-217-7 C0039